Voice ジュビリー 25 東京

貴重な体験
ジュビリー 5025に参加して

平成28年６月１日（水）ジュビリー 5025が開催されました。

ジュビリー（Jubilee）とは，ヘブライ語のヨベルに由来しており，ヨベルとは，雄羊の角笛のことで，旧約時代に人々は祝いや祭りなどの際にはこのヨベルを吹いて喜びを表し，このことからヨベルは喜びや祝いを表す語として使われるようになったそうです。つまりジュビリーには，記念祭，歓喜の意味があります。

私がジュビリーに関して初めて知ったのは昨年開催した80回卒同窓会の実行委員をしていた際，恩師の先生方に同窓会に流すコメント動画をお願いに母校を訪れた時でした。その際，羽村 章 先生に『来年のジュビリーは80回生だからよろしくね。宣伝頼むぞ！』と。

最初は『ジュビリーって何の事？』というのが率直な感想でしたが，その後，羽村先生からジュビリーの趣旨を伺い，また日本歯科大学校友会・歯学会会報に79回卒の石垣佳希先生の書かれた投稿を読み，その制度の理念を心に刻むことができました。

ジュビリー 5025とは，毎年６月１日に行われている日本歯科大学創立記念式典に卒後50年・25年の校友会会員が参列し，母校の伝統と誇りを胸に母校への愛校心を高めるとともに，将来へむけて限りない発展を祈念することを目的として昨年からスタートした制度だということです。昨年は54回生，79回生がこの制度に招待され，今回は私達の大先輩である55回生の先生方と私達80回生が式典ならびにホテルメトロポリタンエドモントでのパーティーに招待を受けました。

当日生命歯学部８階に到着すると，すでに到着していた仲間達が笑顔で迎えてくれました。式の時間がせまり富士見ホールに入場すると，自然と緊張感が高まりました。そして，中原 泉 理事長・学長先生が玉串奉奠された後の二礼二拍手一礼の同拝に，背筋がピンと張りつめたそんな感じを受けました。

式典終了後，式に参加された方々とともに，パーティー会場に向かいました。パーティーでは80回卒の仲間と昔話に花が咲き（昨年秋に同窓会やったばっかじゃん），ゴールデンジュビリーを受賞された55回の先生方とも昔の母校のことなど様々なお話をさせていただきました。新潟校の80回卒の仲間とも交流させていただき，新潟の80回卒の集合写真にもちゃっかり写りこんでしまいました（笑）。

この年になって個人で頂く賞ではなく，仲間全員で頂ける賞などあるのでしょうか？ しかも母校から仲間全員にです。

このことは，卒業して25年が過ぎ，各自が各々の道を歩んでいる私達にとって，とても励みになりました。

今度はゴールデンジュビリー目指して精進し，25年後，愛すべき80回卒の仲間とともに笑顔で再びパーティーに参加したいと思います。私はパーティーの挨拶で中原先生に『次回は盛大なものをお渡ししたいと思います』と話をしました。

『盛大なものとは何か？』それは今後80回卒の私達が歯科界において活躍する姿をお見せすることだと思ってます。

今後とも私達80回生にご指導，ご鞭撻を賜りますよう，よろしくお願い申し上げます。

そしてこのような素晴らしいジュビリー 5025という制度を築いて頂きました校友会本部の皆様に，あらためて感謝したいと思います。

とても温かい，心地よい時間をありがとうございました。

（田外貴弘・80回記）